

請 求 の 範 囲

1. レンズフィルムを備えた面光源装置に用いられ、前記レンズフィルムの出光面上に設けられる保護拡散フィルムであって、

透明基材層と、

前記透明基材層の少なくとも前記レンズフィルム側の面上に設けられ、表面が微細な凹凸形状を有し、接触する部材を保護し、かつ、光拡散性を備える保護拡散層と、

を備える、保護拡散フィルム。

2. ヘーズ値が15～50の範囲内である、請求項1に記載の保護拡散フィルム。

3. 前記保護拡散層の表面における十点平均粗さ R_z が、0.5～6 μm の範囲内である、請求項1または2に記載の保護拡散フィルム。

4. 前記保護拡散層における前記凹凸形状の山の数が、測定基準長0.8mmおよびカウントレベル $\pm 0.1\mu\text{m}$ の条件により測定した場合に、2～15の範囲内である、請求項1～3のいずれか一項に記載の保護拡散フィルム。

5. 前記山の数を計数するカウント方法が、Pc1方式である、請求項4に記載の保護拡散フィルム。

6. 前記保護拡散層が、電離放射線硬化型樹脂を含んでなる、請求項1～5のいずれか一項に記載の保護拡散フィルム。

7. レンズフィルムを備えた面光源装置に用いられ、前記レンズフィルムの出光面上に設けられる保護拡散フィルムであって、

透明基材層と、

前記透明基材層の前記レンズフィルム側の面上に設けられ、表面が微細な凹凸形状を有し、接触する部材を保護し、かつ、光拡散性を備える第1の保護拡散層と、

前記透明基材層上に設けられた前記第1の保護拡散層の反対面に設けられ、表面が微細な凹凸形状を有し、接触する部材を保護し、かつ、光拡散性を備える第2の保護拡散層と、

を備える保護拡散フィルム。

8. ヘーズ値が15～50の範囲内である、請求項7に記載の保護拡散フィルム。

9. 前記第1の保護拡散層および／または前記第2の保護拡散層の表面における十点平均粗さR_zが、0.5～6μmの範囲内である、請求項7または8に記載の保護拡散フィルム。

10. 前記第1の保護拡散層または前記第2の保護拡散層における前記凹凸形状の山の数が、測定基準長0.8mmおよびカウントレベル±0.1μmの条件により測定した場合に、2～15の範囲内である、請求項7～9のいずれか一項に記載の保護拡散フィルム。

11. 前記第1の保護拡散層または前記第2の保護拡散層の反対面に設けられた前記第2の保護拡散層または前記第1の保護拡散層における、前記凹凸形状の山の数が、測定基準長0.8mmおよびカウントレベル±0.1μmの条件により測定した場合に、10～40の範囲内である、請求項10に記載の保護拡散フィルム。

12. 前記山の数を計数するカウント方法が、Pc1方式である、請求項10または11に記載の保護拡散フィルム。

13. 前記保護拡散層が、電離放射線硬化型樹脂を含んでなる、請求項7～12までのいずれか一項に記載の保護拡散フィルム。

14. 請求項6または13に記載の保護拡散フィルムを製造する製造方法であって、

前記凹凸形状に対応した型形状を有するシリンダ版を用いて、前記電離放射線硬化型樹脂に形状を賦型する賦型工程と、

前記電離放射線硬化型樹脂に電離放射線を照射して、前記電離放射線硬化型樹脂を硬化させる硬化工程と、

を含んでなる、保護拡散フィルムの製造方法。

15. 光源と、

前記光源の光を投光面から所定の方向に面投光する面投光手段と、

前記投光面上に設けられたレンズフィルムと、

前記レンズフィルムの出光面側に設けられた、請求項 1 ～ 1 3 のいずれか一項に記載の保護拡散フィルムと、
を備える、面光源装置。

1 6 . 光源と、

前記光源の光を投光面から所定の方向に面投光する面投光手段と、
前記投光面上に設けられたレンズフィルムと、
前記レンズフィルムの出光面側に設けられた、請求項 1 ～ 1 3 のいずれか一項に記載の保護拡散フィルムと、
前記保護拡散フィルムの出光面側に配置された、透過型の液晶表示素子と、
を備える、液晶表示装置。